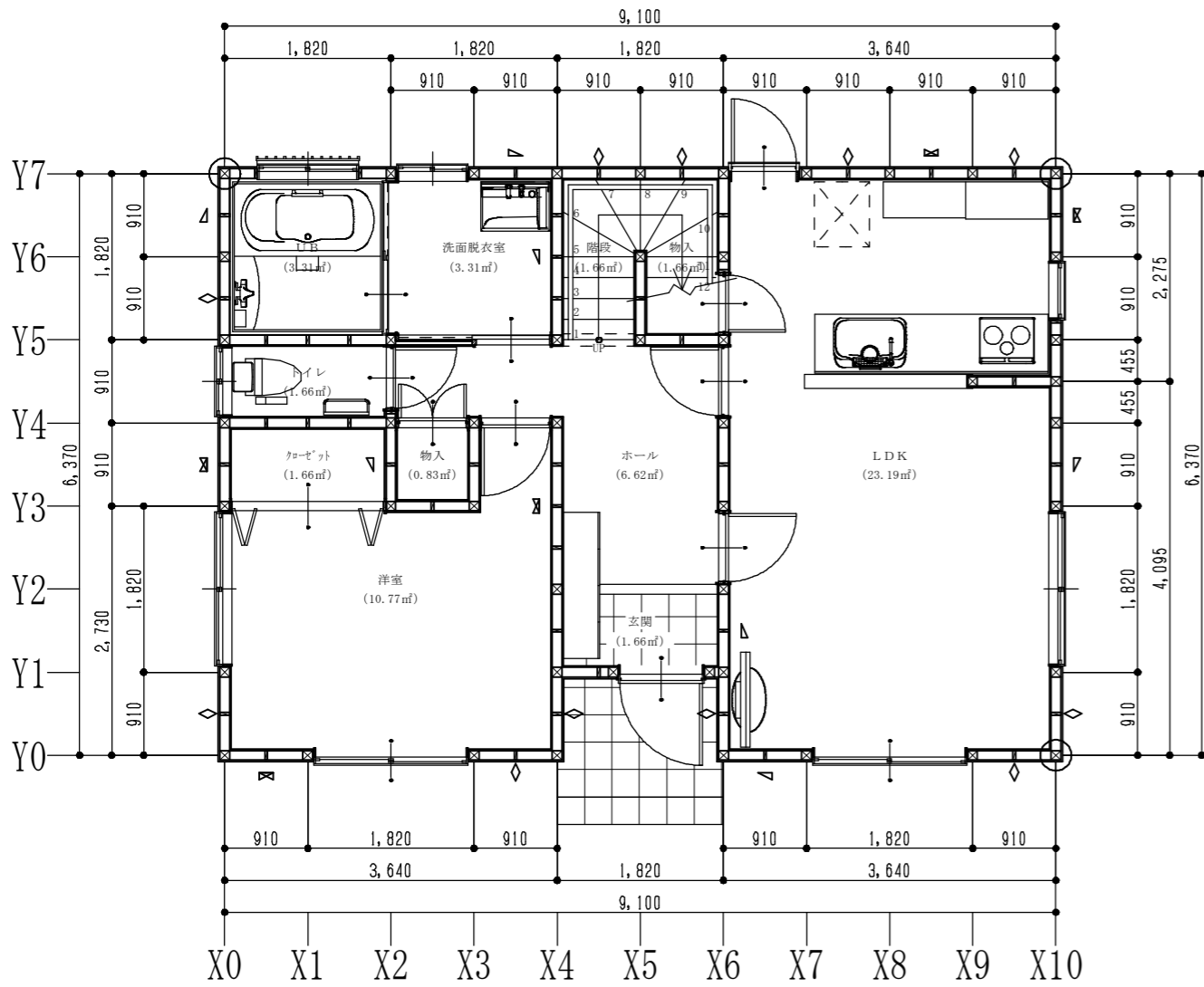


# 木造建築物の中間検査申請に必要な図書の例

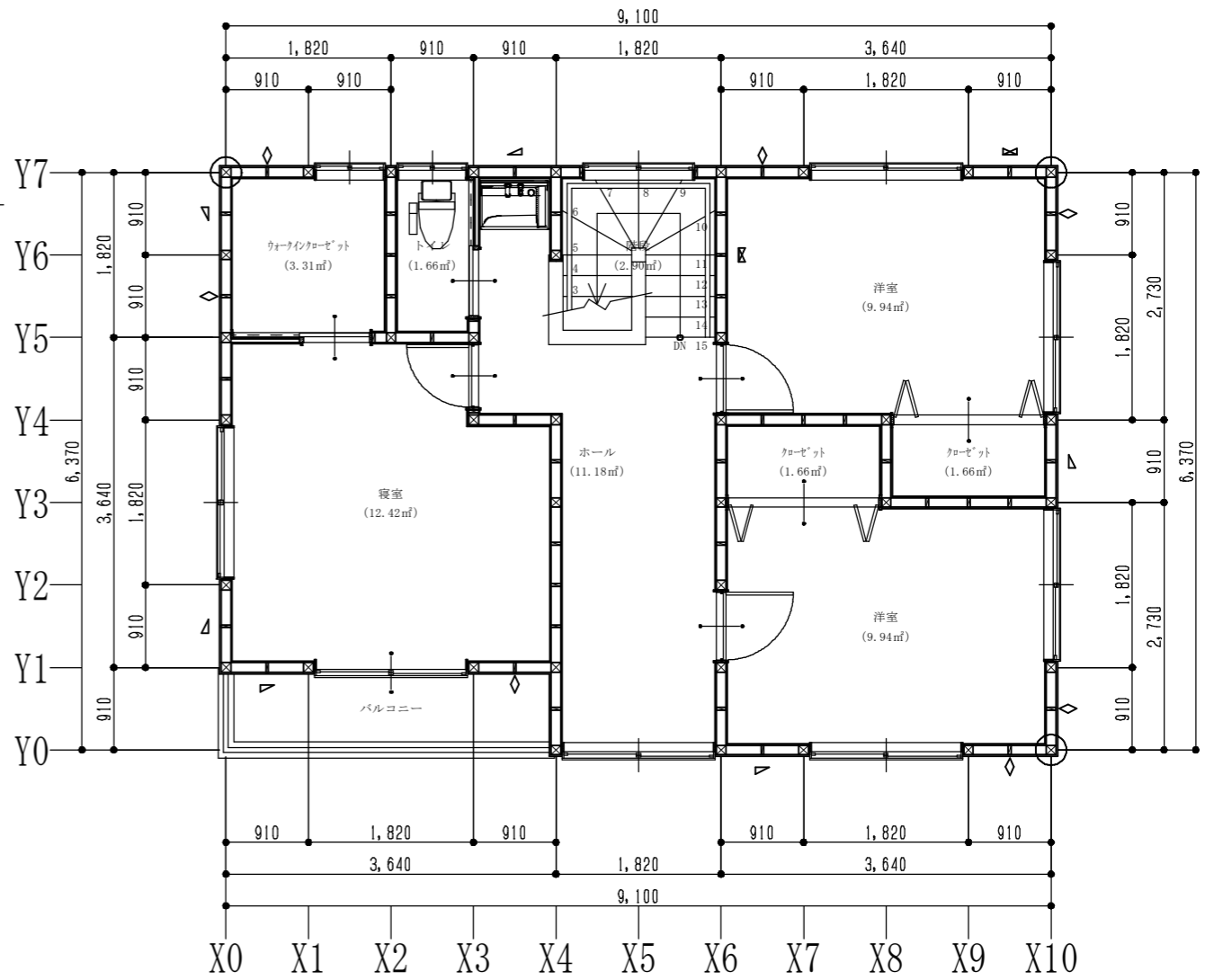
令和元年 7月

福島県特定行政庁等連絡会議

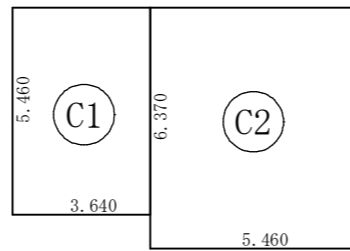
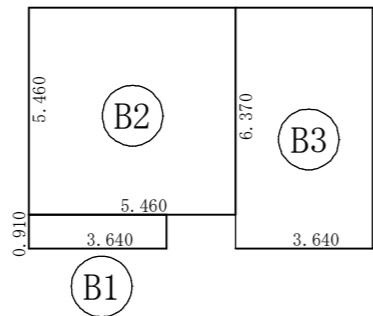
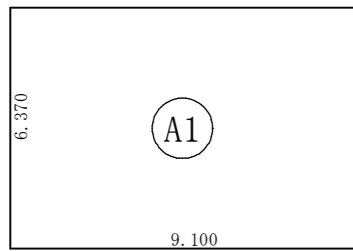
作成協力：一般社団法人福島県建築士事務所協会



1階 平面詳細図 S:1/75



2階 平面詳細図 S:1/75



形状	計算式	面積
A1	9.100×6.370	57.967000
面積計(㎡)		57.96

建築面積求積図 S:1/200

形状	計算式	面積
B1	3.640×0.910	3.312400
B2	5.460×5.460	29.811600
B3	3.640×6.370	23.186800
面積計(㎡)		56.31

1階 床面積求積図 S:1/200

形状	計算式	面積
C1	3.640×5.460	19.874400
C2	5.460×6.370	34.780200
面積計(㎡)		54.65

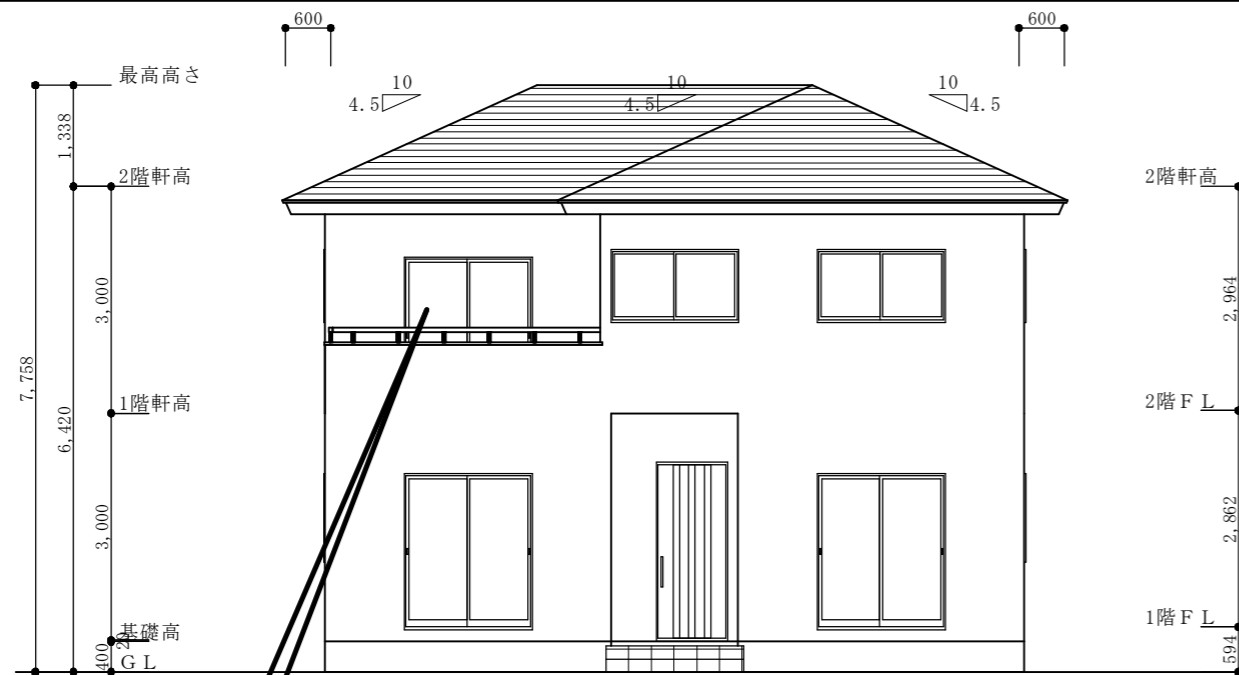
2階 床面積求積図 S:1/200

建築面積	57.96 ㎡
1階床面積	56.31 ㎡
2階床面積	54.65 ㎡
延床面積	110.96 ㎡

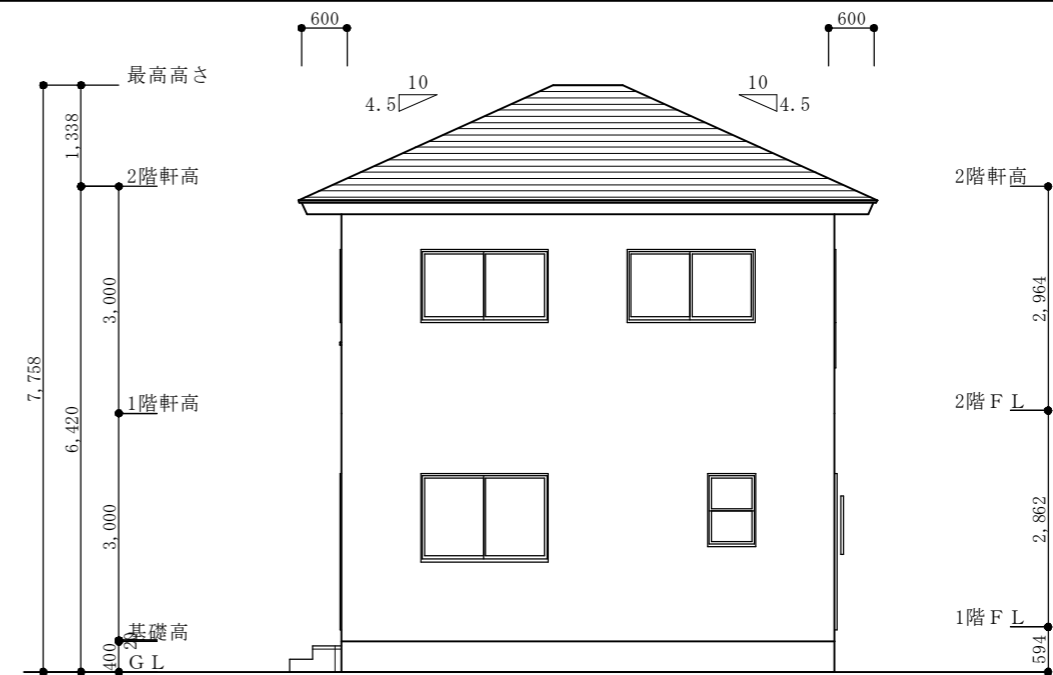
外壁	窯業系サイディング 厚16mm
屋根	カラーガルバリウム鋼板 厚0.4mm 横置き

⊗	通し柱 120×120
⊠	管柱 105×105
柱脚	スika 90×45
⊠	スika90×45
◇	JAS構造用合板(特類)厚9mm

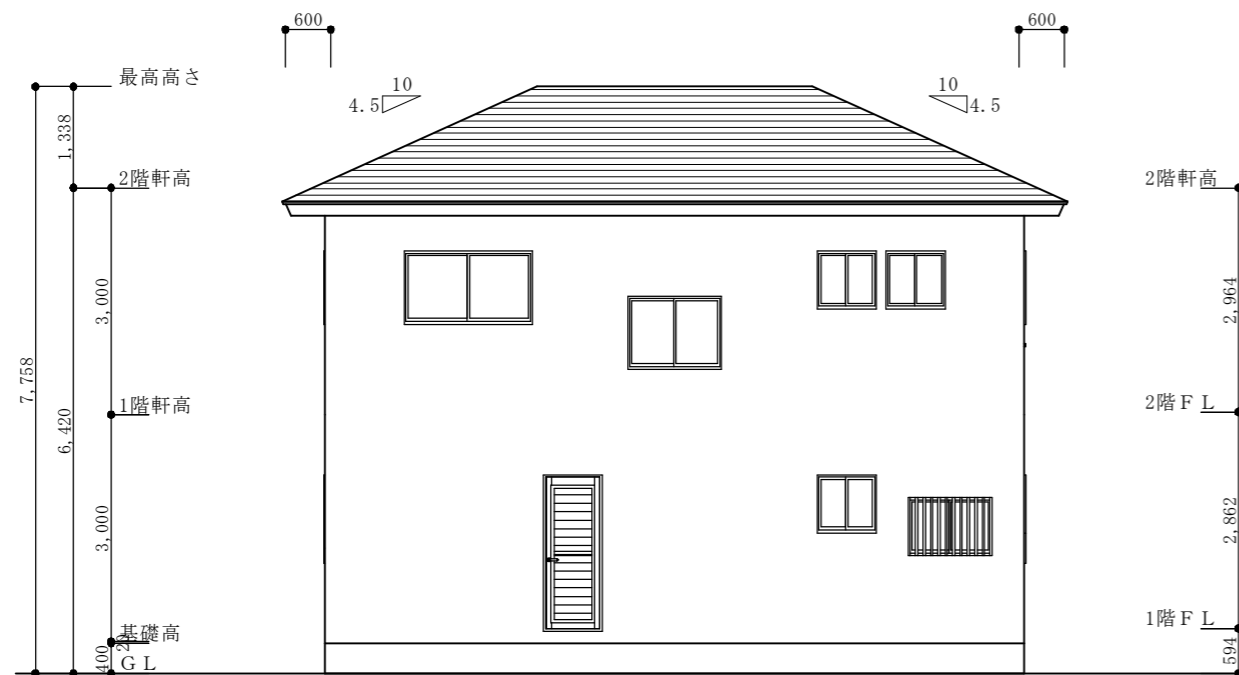
図面名称	工事名	〇〇邸新築工事	作成	令和 年 月	図面番号	1
	平面図	1:75			確認印	
	面積求積図	1:200				



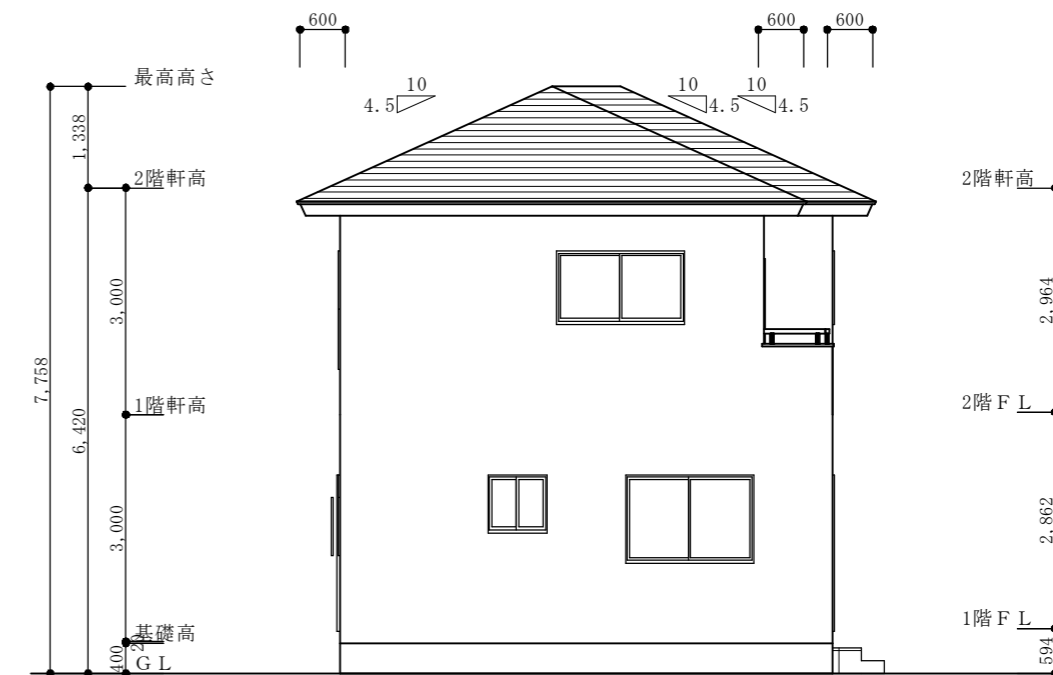
南側 立面図 S:1/100



東側 立面図 S:1/100



北側 立面図 S:1/100

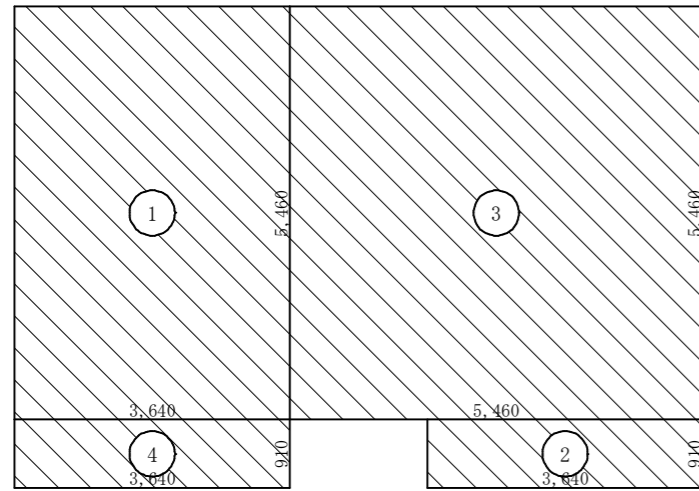


西側 立面図 S:1/100

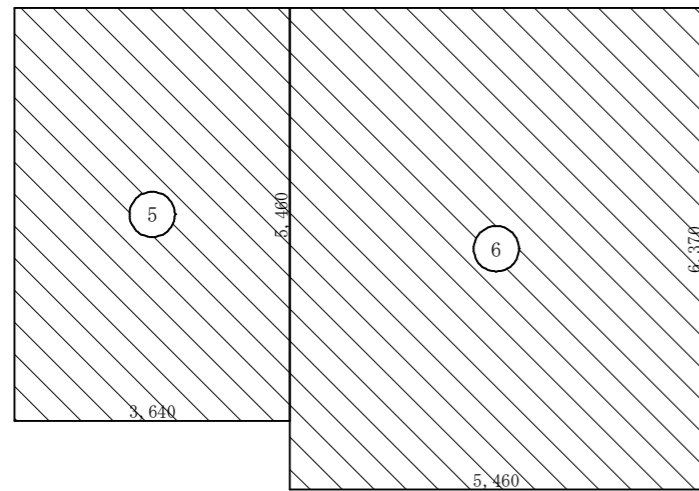
バルコニーの形状、用途により床面積に算入する必要があります。

外部仕上げ	
外壁	窯業系サイディング 厚16mm
屋根	カラーガルバリウム鋼板 厚0.4mm 横葺き

工事名	〇〇邸新築工事		作成	令和 年 月	図面番号
	図面名称				2
立面図		1:100			確認印

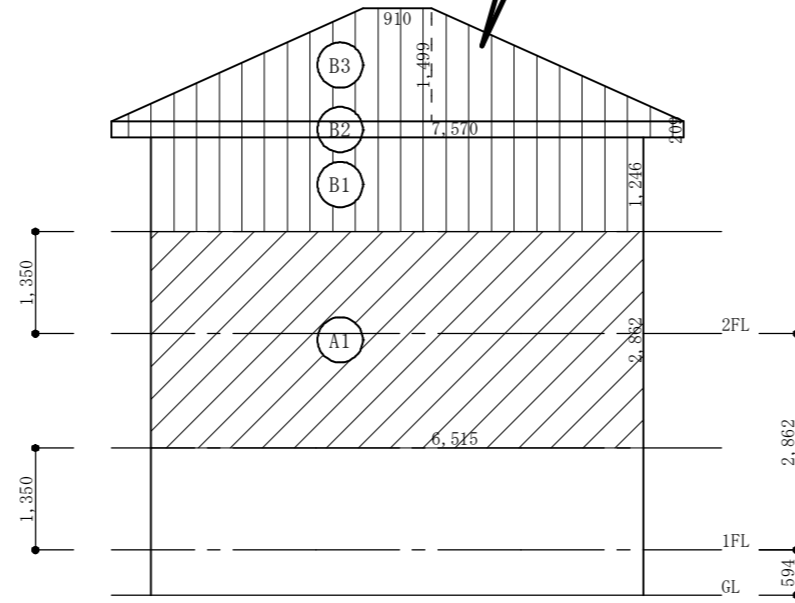


1階床面積算定図(基準法)

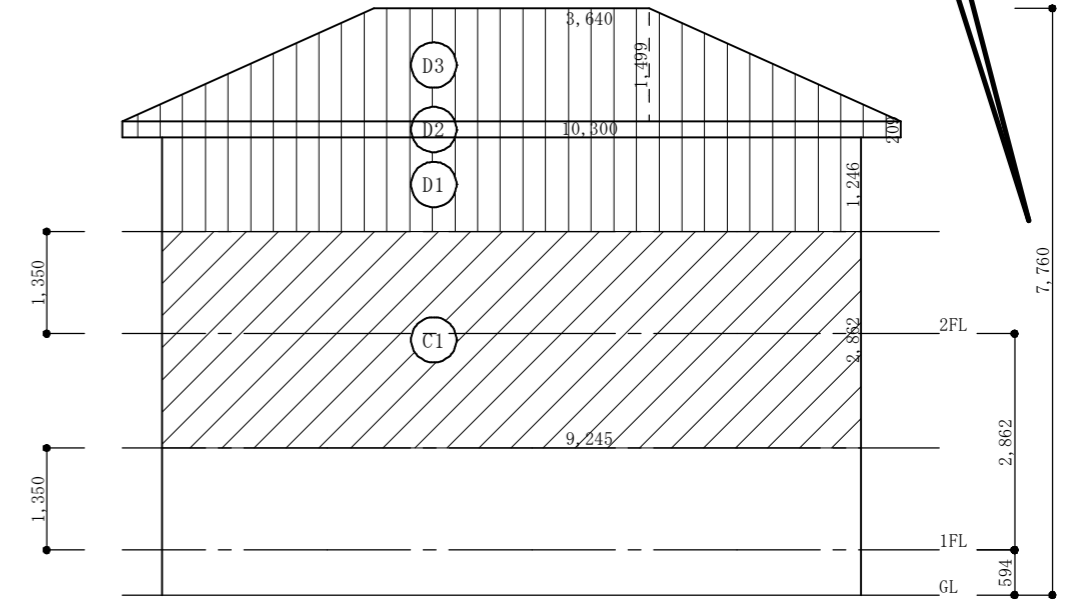


2階床面積算定図(基準法)

階	面積	単位	計
2	⑤ 3,640 × 5,460	19,874,400	54.65
	⑥ 5,460 × 6,370	34,780,200	
1	① 3,640 × 5,460	19,874,400	56.31
	② 3,640 × 0,910	3,312,400	
	③ 5,460 × 5,460	29,811,600	
	④ 3,640 × 0,910	3,312,400	



X方向(東面)見付面積算定図



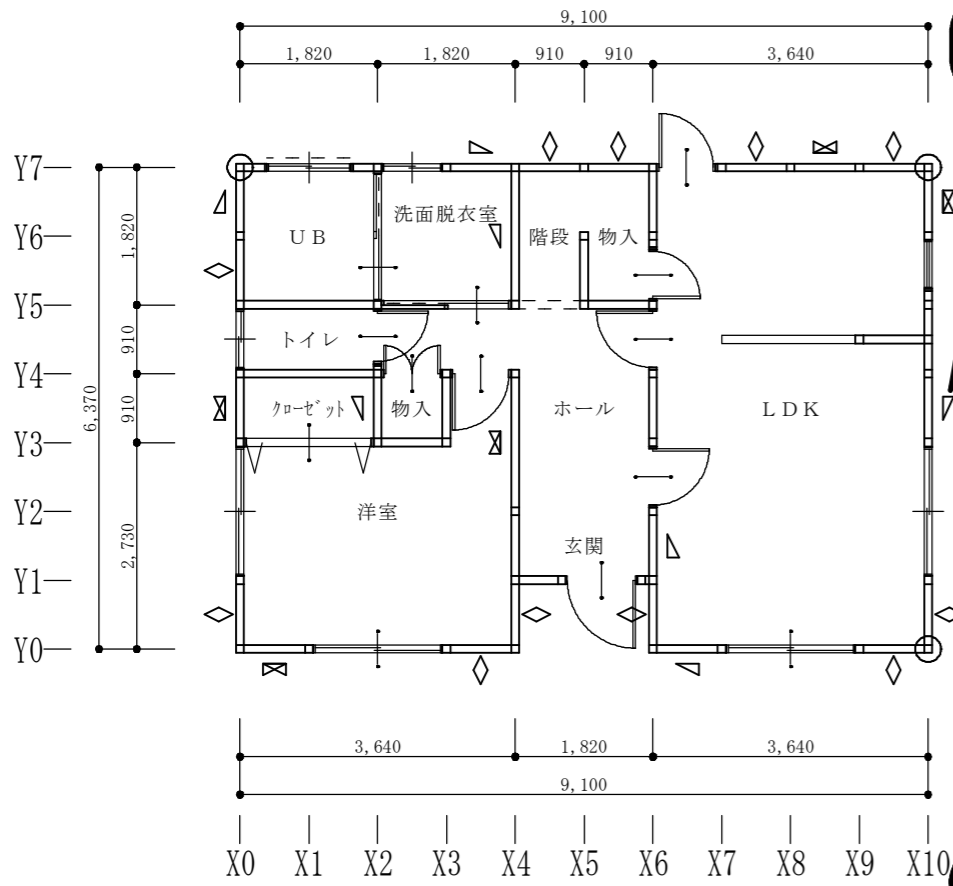
Y方向(南面)見付面積算定図

実際の建築物外郭線だと計算が複雑になるため、  
実際の見付け面積よりも大きくなるよう単純化してもよい。

チェックポイント  
□最高高さ以上になっていますか？

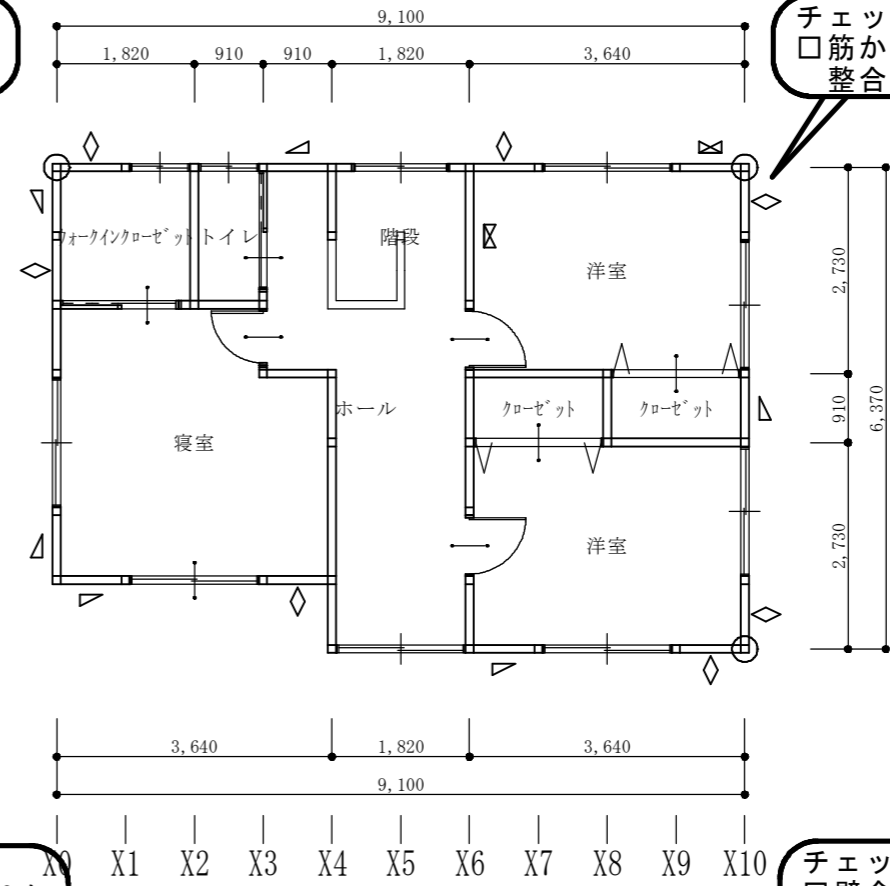
方向	階	面積	単位	計	累計
X	2	① 6,515 × 1,246	8,117,690	16.06	16.06
		② 7,570 × 0,209	1,582,130		
		③ (7,570 + 0,910) × 1,499 ÷ 2.0	6,355,760		
	1	④ 6,515 × 2,862	18,645,930	18.65	34.71
Y	2	① 9,245 × 1,246	11,519,270	24.12	24.12
		② 10,300 × 0,209	2,152,700		
		③ (10,300 + 3,640) × 1,499 ÷ 2.0	10,448,030		
	1	④ 9,245 × 2,862	26,459,190	26.46	50.58

工事名	〇〇邸新築工事		作成	令和 年 月	図面番号
					3
図面名称	筋交い計算用床面積算定図 1:100	筋交い計算用見付積算定図 1:100	確認印		



1階耐力壁配置平面図 S:1/100

チェックポイント  
 筋かいの凡例は上下端が分かるような記載になっていますか？



2階耐力壁配置平面図 S:1/100

チェックポイント  
 筋かいの位置、種類等は意匠図と整合していますか？

チェックポイント  
 小屋裏収納面積が直下階の床面積の1/8を超える場合は各階に加算していますか？  
 H12建告1351号

チェックポイント  
 壁余裕度を記載していますか？  
 1以上となっていますか？

記号	壁の構造(1) 壁の構造(2)	筋かいの構造	倍率
W1 ▽		木材30×90片方向	1.50
W2 ⋈		木材30×90たすき掛	3.00
W3 柱脚 ◁ 柱頭		木材45×90片方向	2.00
W4 ⊠		木材45×90たすき掛	4.00
W5 柱脚 ◁ 柱頭		木材90×90片方向	3.00
W6 ◀		木材90×90たすき掛	5.00
W7 ◇	JAS構造用合板	2.50	2.50
W8 ⊞	木ずり片面	0.50 木材30×90片方向	1.50
W9 ⊞	木ずり両面	1.00 木材30×90片方向	1.50
W10 ⋈	JAS構造用合板	2.50 木材45×90片方向	2.00

必要壁量算定表 単位 m				
床面積(地震力)に対する必要壁量				
階	方向	床面積	乗ずる数値	必要壁量
2	X	54.65	0.150	8.198
	Y			
1	X	56.31	0.290	16.330
	Y			
見付面積(風圧力)に対する必要壁量				
階	方向	見付面積	乗ずる数値	必要壁量
2	X	16.06	0.500	8.030
	Y	24.12		12.060
1	X	34.71	0.500	17.355
	Y	50.58		25.290

チェックポイント  
 乗ずる数値に誤りはありませんか？  
 令46条4項表2

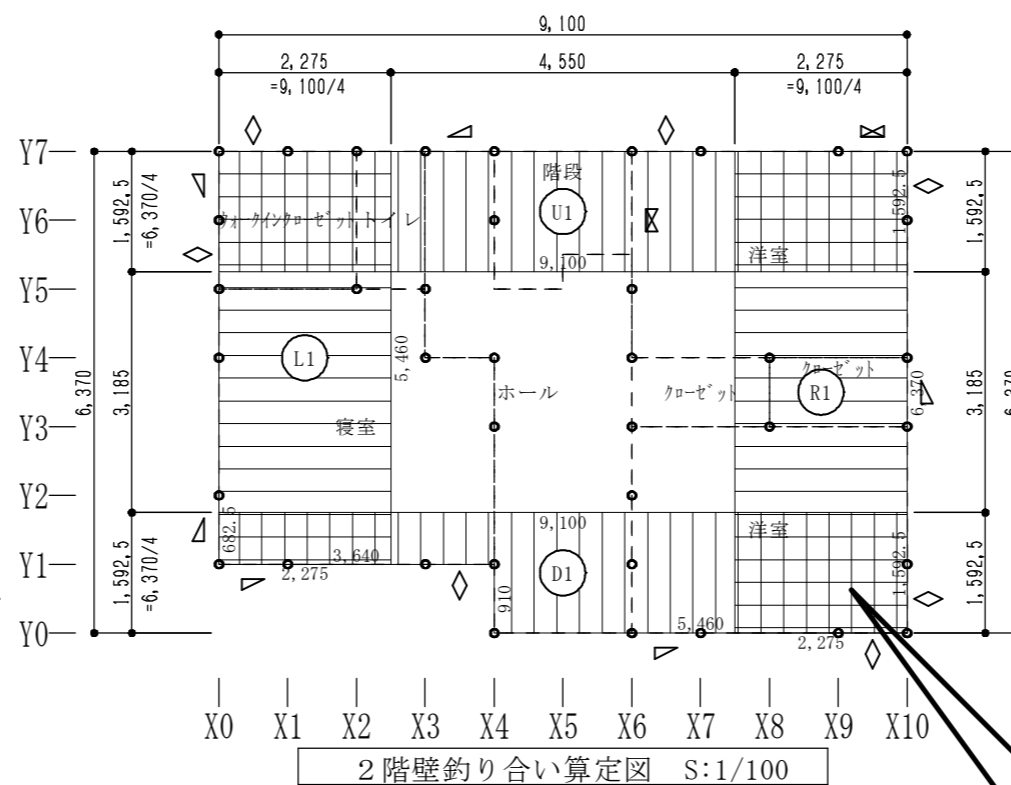
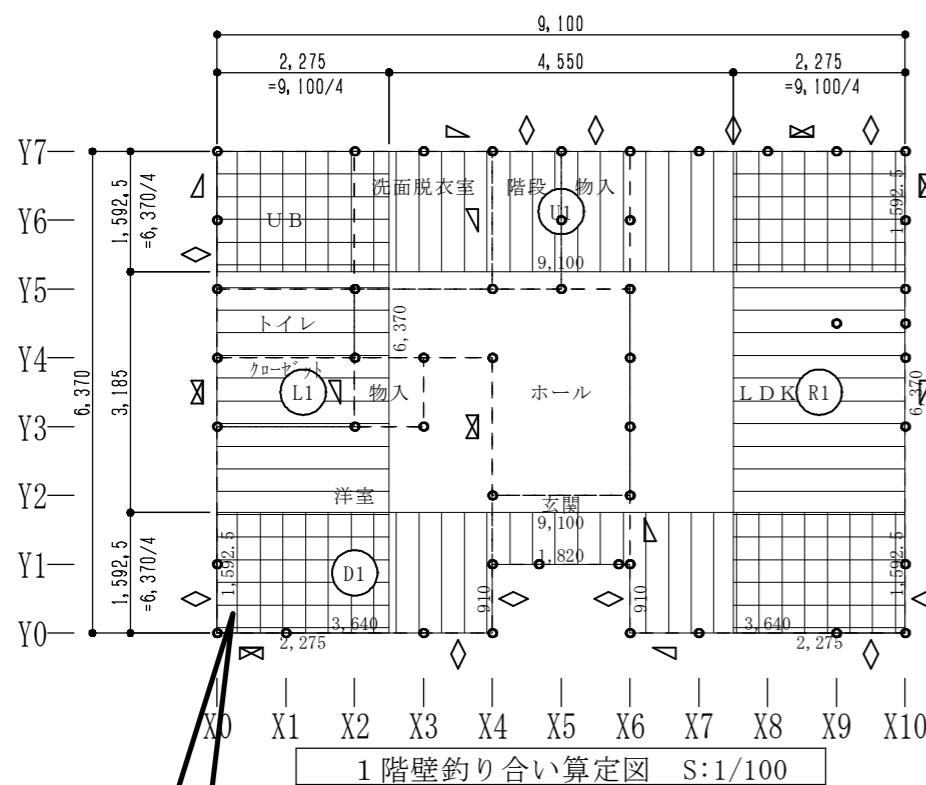
チェックポイント  
 見付け面積に乗ずる数値に誤りはありませんか？  
 令46条4項表3

存在壁量算定表 単位 m							
階	方向	記号	倍率 ×	長さ ×	個所 =	壁量	合計
2	X	W7 ◊	2.50	0.910	4	9.100	18.200
		W4 ⊠	4.00	0.910	1	3.640	
		W3 ⊠	2.00	0.910	3	5.460	
	Y	W7 ◊	2.50	0.910	3	6.825	
		W4 ⊠	4.00	1.820	1	7.280	
		W3 ⊠	2.00	0.910	3	5.460	
1	X	W7 ◊	2.50	0.910	6	13.650	24.570
		W4 ⊠	4.00	0.910	2	7.280	
		W3 ⊠	2.00	0.910	2	3.640	
	Y	W7 ◊	2.50	0.910	5	11.375	
		W4 ⊠	4.00	1.820	1	7.280	
		W3 ⊠	4.00	0.910	2	7.280	
		W3 ⊠	2.00	0.910	4	7.280	
		W3 ⊠	2.00	1.820	1	3.640	

壁量判定表 単位 m						
階	方向	存在壁量A	判定	必要壁量B		壁余裕度 A/B
				床面積(地震力)	見付面積(風圧力)	
2	X	18.200	> OK	8.198	8.030	2.22
	Y	19.565	> OK	8.198	12.060	1.62
1	X	24.570	> OK	16.330	17.355	1.41
	Y	36.855	> OK	16.330	25.290	1.45

チェックポイント  
 施行令、告示の壁倍率を記載していますか？  
 大臣認定の場合は認定の内容と整合していますか？  
 S56建告1100号

工事名	〇〇邸新築工事		作成	令和 年 月	図面番号
図面名称	耐力壁配置平面図	1:100	壁量算定表		4
					確認印



記号	壁の構造 (1) 壁の構造 (2)	筋かいの構造	倍率
W1 ▽		木材30×90片方向	1.50
W2 △		木材30×90たすき掛	3.00
W3 ▲		木材45×90片方向	2.00
W4 ▣		木材45×90たすき掛	4.00
W5 ▲		木材90×90片方向	3.00
W6 ▣		木材90×90たすき掛	5.00
W7 ◇	JAS構造用合板 2.50		2.50
W8 □	木ずり片面 0.50	木材30×90片方向	1.50
W9 □	木ずり両面 1.00	木材30×90片方向	1.50
W10 ⊕	JAS構造用合板 2.50	木材45×90片方向	2.00

チェックポイント  
□側端部分 (1/4) の範囲が分かるように記載していますか?  
H12建告1351号

チェックポイント  
□小屋裏収納面積が直下階の床面積の1/8を超える場合は各階に加算していますか?  
H12建告1351号

チェックポイント  
□筋かいの位置、種類等は意匠図と整合していますか?

階	方向	面積	単位 m <sup>2</sup>	計
2	X	上	9.100×1.593	14.496300
		下	3.640×0.683+1.593×5.460	11.183900
	Y	左	2.275×5.460	12.421500
		右	2.275×6.370	14.491750
1	X	上	9.100×1.593	14.496300
	下	1.593×3.640+0.683×1.820+1.593×3.640	12.840100	
	Y	左	2.275×6.370	14.491750
	右	2.275×6.370	14.491750	

チェックポイント  
□側端部分の設定と床面積に誤りはありませんか?  
H12建告1352号

階	方向	記号	倍率 × 長さ × 個所 = 壁量	合計		
2	X	上	W7 ◇ 2.50   0.910   2   4.550	10.010		
		下	W4 ▣ 4.00   0.910   1   3.640			
		左	W3 ▲ 2.00   0.910   1   1.820			
		右	W7 ◇ 2.50   0.910   2   4.550			
	Y	左	W3 ▲ 2.00   0.910   2   3.640		5.915	
		右	W7 ◇ 2.50   0.910   2   4.550			
		左	W3 ▲ 2.00   0.910   1   1.820			14.560
		右	W7 ◇ 2.50   0.910   4   9.100			
		上	W4 ▣ 4.00   0.910   1   3.640			
		下	W3 ▲ 2.00   0.910   1   1.820			
1	X	上	W7 ◇ 2.50   0.910   2   4.550	10.010		
		下	W4 ▣ 4.00   0.910   1   3.640			
		左	W3 ▲ 2.00   0.910   1   1.820			
		右	W7 ◇ 2.50   0.910   1   2.275			
	Y	左	W4 ▣ 4.00   0.910   2   3.640		7.735	
		右	W3 ▲ 2.00   0.910   1   1.820			
		上	W7 ◇ 2.50   0.910   1   2.275			11.830
		下	W4 ▣ 4.00   0.910   1   3.640			
		左	W3 ▲ 2.00   0.910   2   3.640			
		右	W7 ◇ 2.50   0.910   1   1.820			

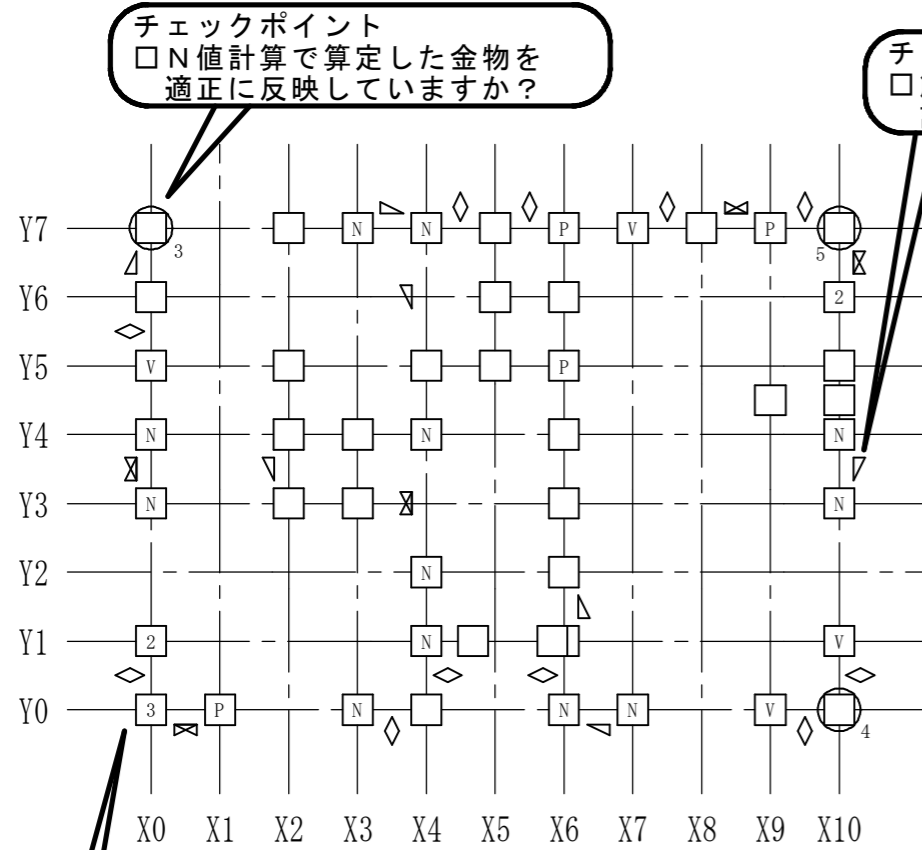
階	方向	必要壁量 A	存在壁量 B	壁量充足率 B/A	壁率比	判定	
2	X	上	2.175	10.010	4.602	0.943	OK
		下	1.679	8.190	4.877		
	Y	左	1.865	5.915	3.171	0.923	
		右	2.175	6.370	2.928		
1	X	上	4.205	14.560	3.462	0.775	OK
		下	3.727	10.010	2.685		
	Y	左	4.205	11.830	2.813	0.653	
		右	4.205	7.735	1.839		

チェックポイント  
□壁量充足率は1を超えていますか? 1を超えていない場合は、壁率比を検討し0.5以上あることを確認しましたか?  
H12建告1352号

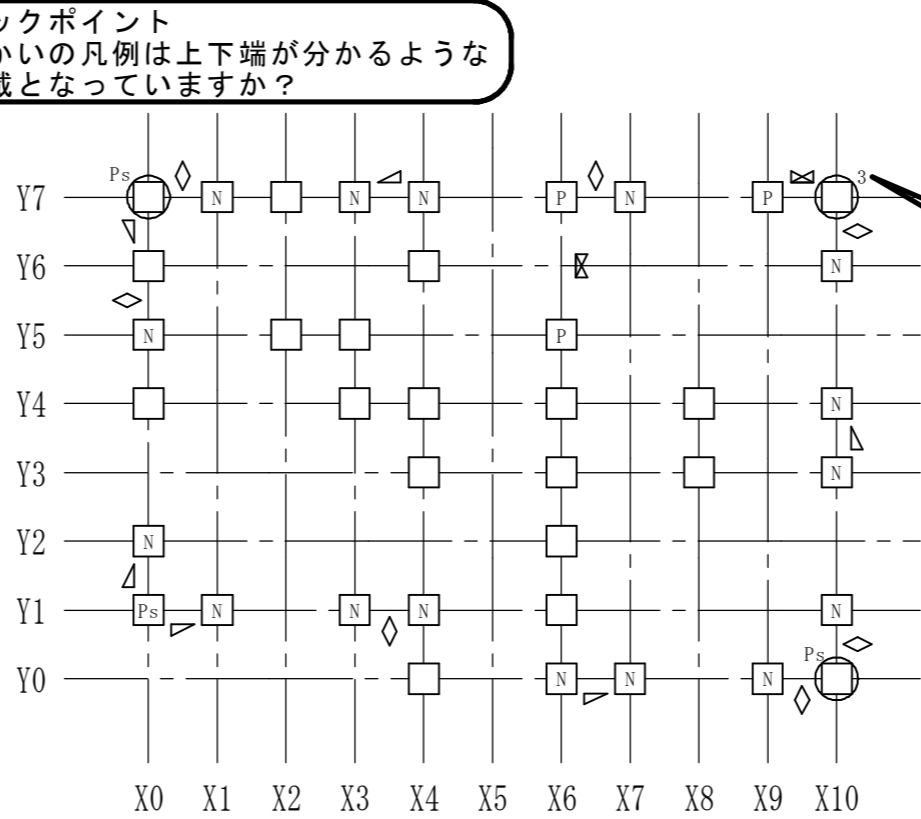
階	方向	床面積 m <sup>2</sup>	物置等 m <sup>2</sup>	合計床面積 m <sup>2</sup>	乗ずる数値	必要壁量
2	X	上	0.00	14.50	0.150	2.175
		下	0.00	11.19	0.150	1.679
	Y	左	0.00	12.43	0.150	1.865
		右	0.00	14.50	0.150	2.175
1	X	上	0.00	14.50	0.290	4.205
		下	0.00	12.85	0.290	3.727
	Y	左	0.00	14.50	0.290	4.205
		右	0.00	14.50	0.290	4.205

チェックポイント  
□乗ずる数値に誤りはありませんか? 必要壁量算定時の係数と整合していますか?  
H12建告1352号

工事名	〇〇邸新築工事	作成	令和 年 月	図面番号	5
図面名称	耐力壁釣り合い算定図	1:100		確認印	



1階柱頭柱脚接合金物伏図 S:1/100



2階柱頭柱脚接合金物伏図 S:1/100

※この図面では、通し柱の金物の凡例は、柱頭の場合、通し柱の凡例の上部に記載し、柱脚の場合、通し柱の凡例の下部に記載しています。

チェックポイント □筋かい端部と接合部の仕様について記載はありますか？ 令45条3項 H12建告1460号

チェックポイント □筋かいの位置、種類等は意匠図と整合していますか？

接合部凡例		*接合部凡例はユーザ設定されたものです。	
記号	仕様	N	倍率
(い)	短ほぞ差し又はかすがい打ち	0.00	
(ろ)	N 長ほぞ差し込み栓又はL字型金物	0.65	0.70
(ろ)	L L字型金物		0.70
(は)	V V字型金物	1.00	1.00
(は)	T T字型金物		1.00
(に)	P 羽子板ボルト	1.40	1.40
(に)	I 短冊金物		1.40
(ほ)	Ps 羽子板ボルト+スクリュー釘50	1.60	1.60
(ほ)	Is 短冊金物+スクリュー釘50		1.60
(へ)	2 10KN用引き寄せ金物	1.80	1.80
(と)	3 15KN用引き寄せ金物	2.80	2.80
(ち)	4 20KN用引き寄せ金物	3.70	3.70
(り)	5 25KN用引き寄せ金物	4.70	4.70
(ぬ)	32 15KN用引き寄せ金物×2	5.60	5.60

チェックポイント □面材耐力壁の場合、壁の仕様、釘の仕様、ピッチ等を記載してありますか？ S56建告1100号

チェックポイント □告示の倍率が用いられていますか？ H12建告1460号

凡例	筋かいの種類に応じた筋かいの端部の接合部の仕様	
	筋かいの種類	接合部の仕様（構造方法）
	鉄筋 φ9	柱又は横架材を貫通し、三角座金を介してナット締め、又は鋼板添え板を用い鋼板を柱及び横架材にCN90, 8本平打ち
	筋かい:15×90	柱・横架材を欠き込み、柱・横架材双方に対してN65, 5本平打ち
▽	筋かい:30×90	鋼板添え板t=1.6mmを筋かいに対してボルトΦ12及びCN65, 3本平打ち、柱に対してCN65, 3本平打ち、横架材に対してCN65, 4本平打ち。筋かいプレートBP同等品
△	筋かい:45×90	鋼板添え板t=2.3mmを筋かいに対してボルトΦ12及びスクリュー釘Φ4.5L50, 7本平打ち、柱及び横架材に対してスクリュー釘Φ4.5L50, 5本平打ち。筋かいプレートBP-2同等品
◀▶	筋かい:90×90	柱又は横架材にボルトΦ12mmを用いて一面剪断接合

凡例	面材を釘打ちした壁の仕様	
	面材の種類	接合部の仕様（構造方法）
◇	JAS構造用合板(特類)厚9mm	N50釘 @150mm以下
	パーティクルボード厚12mm	N50釘 @150mm以下
	炭酸マグネシウム板厚12mm	G N F 40釘、G N C 40 @150mm以下
	ラスシート 角波亜鉛鉄板の厚さ≥0.4mm メタルラスの厚さ≥0.6mm	N38釘 @150mm以下

※(と)以上は原則基礎への定着が必要です。施工時には定着長さが確保されているか確認をお忘れなく！

工事名	〇〇邸新築工事		作成	令和 年 月	図面番号
図面名称	柱頭柱脚接合金物伏図	1:100			6
					確認印

(3) 柱の柱頭・柱脚の接合方法－N値計算法の場合

※N値計算については「2015年版建築物の構造関係技術基準解説書」が参考になります

チェックポイント  
□軸組図、壁量計算、N値計算はそれぞれ整合していますか？

チェックポイント  
□周辺部材の抑え効果を、出隅0.8出隅以外0.5としていますか？

チェックポイント  
□鉛直荷重による抑え効果を出隅1.0、出隅以外1.6としていますか？

チェックポイント  
□筋かいの向きと位置による補正係数に誤りはありませんか？

柱接合部判定表. Large table with columns for floor, column location, calculation formula, N value, column type, and judgment. Includes detailed diagrams for N-value calculation examples in X and Y directions for 1st and 2nd floors.

N値計算例 X 6-Y 7 柱. Diagrams showing column cross-sections and calculations for N values in X and Y directions for 1st and 2nd floors. Includes formulas like A1 x B1 + A2 x B2 - L2 = N value.

チェックポイント  
□X, Y方向で大きい数値としていますか？

チェックポイント  
□柱の位置、出隅柱は図面と整合していますか？

チェックポイント  
□NGとなっている箇所はありませんか？

チェックポイント  
□柱頭と柱脚は同じ金物になっていますか？

Project Information Form: 工事名 (Project Name), 図面名称 (Drawing Name), 作成 (Created), 令和年月 (Reiwa Year/Month), 図面番号 (Drawing Number), 確認印 (Checkmark).